

令和8年度行政評価 2次評価結果



今回の評価対象事業

評価対象事業			
施策名	管理事業	予算事業	所管室課
7-1-2 就労と働きやすい環境づくりへの支援	(1) 労働事業	① 地域就労支援事業	都市魅力部 地域経済振興室
		② 労働行政事務事業	

1次評価内容(所管室課による評価)

管理 事業	【課題と今後の取組】 一般求職者及び様々な阻害要因を抱える就職困難者に対して、就労から定着に至るまでの支援を一貫して実施するために、庁内部局との役割整理や関係機関との連携強化に取り組む必要がある。今後も、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな就労支援を継続して実施していく。 また、働き方改革関連法をはじめとする労働に関する知識や制度等について、事業者や労働者へ最新情報を届けるため、引き続き効果的な情報発信に取り組んでいく必要がある。
	地域就労支援事業 【事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題】 近年、相談内容の多様化及び複雑化に伴い、個別相談の長期化が課題となっている。 求職者のニーズに合わせたセミナー等の継続実施に加え、相談内容に応じて、関係機関と連携した対応を行うなど、引き続き、きめ細やかな就労支援の実施が必要である。 【実施計画の今後の方向性・内容】 方向性: 継続 内容 : 関係部局・関係機関との連携協力内容や役割の整理などにより、施策の進捗に対して更なる成果を上げられる余地がある。
予算 事業	

2次評価内容(行政評価委員会による評価)

委員等の 主な意見	論点1 施策指標の数値向上 変化する労働市場のなかで、どうすれば年間就職者数を増やせるか ・施策指標の設定について、次期指標設定時は事業の必要性が読み取れるもの(定着支援について等)を指標として設定してはどうか。 ・就職につながった利用者の声をホームページで周知することも有効である。 ・市民への周知方法を工夫し、利用者数や就職率を向上させる取組が必要である。 ・地元企業や大学と就職希望者をつなげる手法について検討が必要である。 ・クーポン制度や現金給付の活用など今の時代に合った新たな支援手法の導入も有効である。 ・新型コロナウイルスを契機として就職者数や相談者数が減少しているが、新型コロナウイルスの時期を経て求職者の就職活動の手法がどのように変わったのかを分析し、施策指標の見直しを含め今後の参考とする必要がある。 論点2 費用対効果 成果に対して、コストが適切であるか ・セミナー講座など一部業務はハローワーク等との重複もあり、実施の必要性を含めた事業内容の見直しが必要である。 ・市の人件費及び委託料が年々上昇していることを踏まえ、費用対効果を意識した運営が求められる。 ・開館時間は午前11時から午後7時となっているが、主な利用者が就職困難者であることを踏まえ、時間別利用者数の分析を行い、夕方以降の開館時間の短縮及び特定の曜日にのみ開館時間を延長するなど見直しを行う必要がある。 論点3 運営方法 より効果的・効率的な運営方法を確立していく上で、現状の運営方法が適切であるか ・無料職業紹介所の運営は法的制約が少なく、全面委託化も可能ではあるが、直営による信頼性や関係機関との連携も考慮すべきである。 ・行政からの委託という点で直営と同じく信頼性の確保が可能であり、民間のノウハウを取り入れつつ、より効果的・効率的な運営方法を模索する必要がある。 ・複数の部署で類似事業を実施している現状を踏まえ、役割が重複しないよう地域経済振興室が中心となり整理を行う必要がある。 ・近年の就労相談の動向を踏まえ、オンライン相談の導入など、利用者の利便性向上に資する効率的な運営方法の検討が必要である。 ・直営と委託を併用する運営方法は府内他市では採用されていない。本市の特性に応じた運営手法を検討するため、近隣他市の運営手法の詳細な比較を行うことも必要である。 ・運営手法の検討に当たっては、委託や指定管理者制度の運営方法であっても、関係機関との連携が図られている事例は他事業でも多数あることから、直営以外の運営方法を安易に排除すべきでないと考ええる。 ・委託と直営の業務を再整理し、無駄を省き直営を軸足にした就労支援の業務体制を再構築すること。 その他 ・当該事業が開始した時代と異なり、今の時代は人手不足が社会問題になっており、一般的には職探しはそれほど難しくないはずである。そういう状況にあっても当該事業の継続が必要というのであれば、当該事業について、もっと必要性がわかるように説明責任を果たす必要がある。
	1 労働事業 【実施計画の今後の方向性・内容】「縮小」 費用削減に向けた検討を行いつつ、より効果的・効率的な運営方法に向けた見直しを行うこと。 ＜変化する労働市場の動向を踏まえた方策の検討＞ ・市民への周知方法の工夫や時代に合った支援策の導入など、利用者数や就職者数を向上させる取組の検討を行うこと。 ・社会情勢の影響により、求職者の就職活動の手法がどのように変わったのかを分析し、施策指標の見直しを含めた方策を検討すること。 ＜費用対効果を意識した事業実施の検討＞ ・就労支援を目的とした施設において、現在の開館時間を維持することは費用対効果が低いと考えられることから、他機関と同種事業の実施状況や人件費及び委託料の上昇傾向を踏まえ、開館時間の短縮等の費用削減策の検討を行うこと。 ＜より効果的・効率的な運営方法の確立＞ ・民間のノウハウを取り入れつつ、他市の運営手法と比較し、現契約中により効果的・効率的な運営方法を模索すること。また、近年の動向を踏まえ、オンライン相談の導入などの利用者の利便性向上に向けた方策の導入も検討すること。 ・複数の部署で類似事業を実施している現状を踏まえ、庁内での役割が重複しないよう、地域経済振興室を中心に検討すること。

総合評価

令和8年度行政評価 2次評価結果

 今回の評価対象事業

評価対象事業			
施策名	管理事業	予算事業	所管室課
3-1-3 介護保険制度の安定的 運営	介護保険サービス整備 等事業	①介護保険サービス利用者負担軽減事業	福祉部 高齢福祉室
		②介護保険施設管理事業	
		③高齢者施策推進事業	
		④高齢者福祉施設補助事業	
		⑤老人福祉施設整備基金積立事業	

1次評価内容(所管室課による評価)	
施策	施策指標1「受けている介護サービスに満足している利用者の割合(単位:%)」 【策定時(平成29年度)】 【策定時の目標】 70% 【令和7年度実績】70.7% 【進捗状況】A
	管理事業 地域密着型サービスの整備については、第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(令和9年度～令和11年度)では介護保険施設や地域密着型サービスの見込量を算出し、実態に即した整備計画の策定に努める。介護人材不足は引き続き課題となっており、令和7年度には介護人材に係る実態調査を実施した。調査結果等を踏まえて、取組全体について、効果的なものとなるよう再構築する。 市立の介護保険施設等のうち、建築後34年が経過した介護老人保健施設について事業譲渡に向けた取組を進める方針を定めたが、デイサービスセンターやグループホームも老朽化が進んでおり、今後、維持補修費や備品購入費等が増加する見込みである。また、大規模修繕や建替え等の検討時期に差し掛かっているため、施設の在り方を含めた検討が必要である。
予算事業	介護保険施設管理事業【事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題】 維持管理については、施設の経年劣化が激しく、適宜修繕を行っている。中には築30年が経つ施設もあり、修繕等の維持管理費が一定額必要となっている。 吹田市介護老人保健施設については、公の施設としては廃止し事業譲渡することを前提に取組を進める必要がある。 【実施計画の今後の方向性・内容】「縮小」

2次評価内容(行政評価委員会による評価)

委員等の主な意見	論点1 市立デイサービスセンターの役割について 役割はなにか、現状の運営方法が適切か ・現在設定されている施策・成果指標からは、現状の運営方法の評価や今後の方向性が分からない。 ・市内すべての地区において稼働率が60%しかない。市立のデイサービスが民間のデイサービスの経営を圧迫してしまっているのではないか。 ・介護保険制度開始当時、社会的ニーズに対応して設置されたが、現在は民間施設の充実により役割が変化している。社会情勢の変化を踏まえ、市立としての位置づけから民間への移行を前提に検討すべき。 論点2 維持管理に係る費用について 多額の費用を要してまで施設を継続する必要があるのか ・複合施設の一部を使用しているデイサービス施設もあるが、その場所にデイサービス施設は必要なのか。維持管理費用や大規模改修費用の面だけではなく、民間への譲渡や別施設への転用など、市として多様な方策の中から最適なものとなるよう検討することが必要。 ・民間施設が充実し稼働率も一定水準であることから、多額の維持管理費用を負担してまで維持する必要性は低いのではないか。現指定期間中に今後の施設の在り方を検討する必要がある。 ・施設を廃止した場合の受け皿や利用者の移行支援が不可欠であり、各施設個別の実情に応じて終了時期を慎重に見定め、丁寧な調整・説明を行うことが重要である。
総合評価	1 介護保険施設管理事業 【実施計画の今後の方向性・内容】「縮小」 ・民間によるサービスが充実している現在、老朽化しているデイサービスセンターについて市立施設として維持する必要性が低下していることから、施設の今後の在り方について検討を行うこと。 ・デイサービス3施設それぞれの実情は異なっており、市民への影響度を考慮した上で、個別の実情に応じて、検討を進めること。